

2 いつ・どんな行動をとるか考える

避難場所の検討




洪水・内水ハザードマップで自宅がある場所に色が塗られていますか？

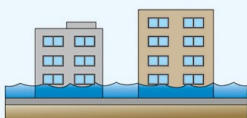
はい

はい




いいえ

以下のどちらかの条件にあてはまりますか？

- ①自宅が「土砂災害警戒区域」「急傾斜地崩壊危険箇所」、「家屋倒壊等氾濫区域」に該当する
- ②自宅の居室で浸水深より高い場所に部屋がない



以下の条件にあてはまりますか？

- ①自宅が「土砂災害警戒区域」「急傾斜地崩壊危険箇所」、「家屋倒壊等氾濫区域」に該当する

はい

はい

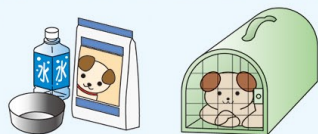
いいえ

いいえ

避難場所を考えましょう

避難する場所は多くの選択肢を持っておきましょう

避難所の生活は、多くの避難者が集まり快適とはいえず、普段の生活と大きく異なる環境で過ごすことによるストレスも予想されます。また、避難所が開設する暇なく避難情報が発令されることがあります。日頃から複数の避難場所を検討しておきましょう。



ペットの避難について

市内の避難所では、ペットの受け入れを行います。避難所では、ペットは所定のペットスペースで、キャリー・ケージ等に入れ飼育することになります。ペット同行避難の際は、キャリー・ケージ、ペットの食料、トイレ用品などを携行しましょう。また、避難場所について、親戚・知人宅への避難、ペットホテルやかかりつけの動物病院の一時預かりなどの利用も検討しましょう。

在宅避難

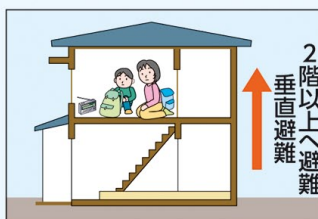
ハザードマップで色がついていても、自宅が安全が確保できる場合は、避難所に行く必要はありません。

自宅で数日過ごせるよう、食料品や生活用品を備蓄し、道路の側溝や雨水ますの掃除をして備えましょう。



垂直避難

洪水等が発生し、逃げ遅れにより切迫した状況においても、屋内の上層階など、少しでも安全な場所に避難しましょう。



避難所へ避難

事前に非常用持出袋を用意しておき、避難所へ避難しましょう。

※避難所の開設状況や混雑状況は市HP等から確認できます。



避難所以外への避難

浸水や土砂災害の恐れのない安全な場所にある親戚・友人宅、ホテルや旅館などへの避難も検討しましょう。

避難するタイミング

避難に時間がかかる方(高齢者・妊産婦・乳幼児・ペット等)がいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3(高齢者等避難)

危険な場所から高齢者等は避難

警戒レベル4(避難指示)

危険な場所から全員避難

※必要に応じて早めの避難も考えましょう。



※警戒レベルの発令は、調布市防災・安全情報メールや市HP等から確認できます。